

そうそう子ども公民館だより No. 8 2024.3.18

事務局…浪江町幾世橋字齊藤屋敷 71-2-2-402 ☎070-2037-2777

※このお便りは、「チューリップ植栽活動 in おおくま」についてお知らせするものです。どうぞ最後までご覧ください。

「チューリップ植栽活動 in おおくま」に参加している皆様へ

育てていただいているチューリップを回収し、学び舎ゆめの森(以下学び舎)の子どもにプレゼントします。学び舎との話合いで、チューリップを飾る場所は、体育館前の子どもの昇降口となりました。子どもがいちばん目にする場所です。ここに、約 60 鉢が集まる予定です。

つきましては、回収の日時などは、次のとおりです。

(1) 回収の日時と【場所】

※この時刻までお出し下さい。

午前中は、離任式があります。13:00 以降に搬入してください。

※搬入のし方

職員駐車場入り口から入って、安全なところに車を止め、「仮置き場」に搬入してください。子どもには十分気を付けて、搬入願います。

※「チューリップ植栽活動 in おおくま」の皆様

令和6年3月27日(火) 13:00

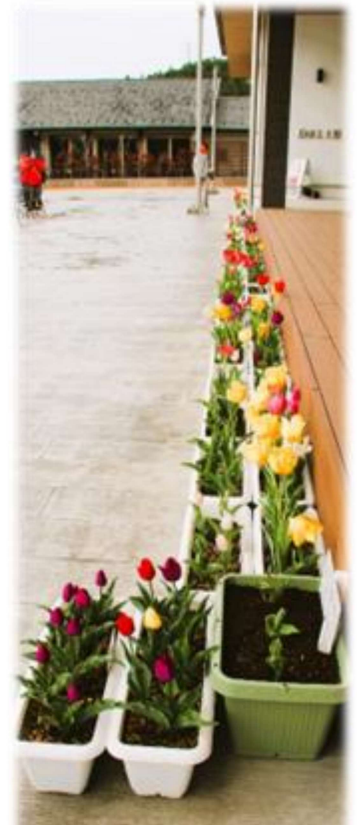
【学び舎ゆめの森 体育館付近の仮置き場】

※別紙「校舎配置図」参照

(2) 回収の数⇒一人1鉢です。

もう1鉢はご家庭でお楽しみください。

今年は、プランターにたくさんの球根を植えたこと、開花時期がずれるように工夫したこと、間にネモフィラを植えたことにより、長く美しいものになることと思っています。どうぞご家庭で楽しみながら、学び舎ゆめの森の子どものえがおを思い浮かべてください。



2023.4.8 のプレゼント
Link する大熊前

(3) フラワーラベルについて

※1枚, 同封しています。 ※右写真参照。

- ①油性のペンで、「学び舎ゆめの森の子どもへひとこと」、「ご自分の名前」(ニックネーム可)を書き、プランターにさします。
- ②大きめに、はっきりお書きください。
- ③地域名や、「会津の空の下から」(例)などの表現があると、このチューリップを育てた人の思いが伝わりやすいかもしれません。どうぞ自由にご工夫ください。



(4) その他の情報 「チューリップ」の様子

※右上の写真は、宮城県白石市の新山自宅(3月12日)のもので、チューリップは一つのプランターで10こ以上芽が出ていて、大きいものは5cmほどでしょうか。その間には、ネモフィラも頑張っています。会津若松市の大・熊フレンズ古川さんの情報によると、暖冬のため育ちが早く、順調とのことでした。城北団地の佐藤さんは、「チューリップも育てる人もみんながんばっています。」とのことでした。



2023.12 蔵王連峰 白石市自宅近くから。
白石市は盆地で、城下町です。夏は暑く、冬は寒い。会津若松市といっしょです。

なお、3月いっぱい(29日)で、大熊町の子どもが長年お世話になった「旧学び舎ゆめの森」の校舎は、閉鎖されます。

「大熊の子どもがお世話になりました。ありがとうございました。」🐱

(5) ご注意

- ①当日は、水やりを控えてください。
- ②当日に雨が降っている場合、できるだけ雨にぬれないようにしていただければ、助かります。レンタカーが少しでも汚れないようにしたいと思います。
- ③プランターの側面を軽く水ぶきしてください。
- ④プランターのこわれや、側面のシールのはがれは、27日(水)の午後に、「in おおくま」参加者有志に手伝っていただき、直します。
では、よろしく願いいたします。

[ホームページ \(http://sousou-kodomo.org\)](http://sousou-kodomo.org) もどうぞ。

お問合せ先…そうそう子ども公民館 代表 新山 伸一 ☎070-2037-2777

